



Press Release

2023年11月28日

報道関係者各位

会社名 第一三共株式会社
代表者 代表取締役社長 奥澤 宏幸
(コード番号 4568 東証プライム市場)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 朝倉 健太郎
TEL 03-6225-1126

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する オミクロン株XBB.1.5対応1価mRNAワクチン「ダイチロナ®筋注」の 日本での追加免疫における一部変更承認取得のお知らせ

第一三共株式会社(本社:東京都中央区、以下「当社」)は、本日、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対するオミクロン株XBB.1.5対応1価mRNAワクチン「ダイチロナ®筋注」(DS-5670、以下「本剤」)について、追加免疫における製造販売承認事項一部変更承認を取得しましたので、お知らせいたします。

本剤については、2023年9月に製造販売承認事項一部変更承認申請を行い、今般、承認されました。本剤が特例臨時接種に使用されるワクチンとして位置づけられ次第、厚生労働省との供給合意に基づき、国産初のmRNAワクチンとして近日中に供給を開始し、2023年度中に140万回分を供給する予定です。本剤は、冷蔵(2~8℃)での流通・保管が可能となるため、医療現場での利便性の向上が期待できます。

当社は、日本の製薬企業として、mRNAワクチンの開発・生産技術及び供給体制のさらなる強化に取り組み、社会の安心・安全および人々の健康に貢献してまいります。

以上

ダイチロナ®筋注について

ダイチロナ®筋注は、当社が見出した新規核酸送達技術を活用し、新型コロナウイルススパイク蛋白質の受容体結合領域(RBD)を標的としたCOVID-19に対するmRNAワクチンです。

また、ダイチロナ®筋注の研究開発および生産体制整備は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)の「ワクチン開発推進事業」および厚生労働省の「ワクチン生産体制等緊急整備事業」の支援を受けて実施しております。

当社のワクチン事業

当社は、ワクチンを安定的に供給するとともに、強みであるサイエンス&テクノロジーを活かし、mRNA技術を活用したCOVID-19ワクチンなどを通じて、日本の予防医療を取り巻く環境の充実と新たなワクチンの創出に向けて研究開発を推進しています。また、新興・再興感染症の発生時に国産ワクチンを迅速に提供できるよう、mRNAワクチンの生産供給体制を速やかに確立することで、社会の安心・安全および人々の健康に貢献してまいります。